

気仙沼管内の宮城県公所が取り組んだ事業を定期的に紹介します。

令和2年度県農林産物・花き品評会及び県農業・農村女性活躍表彰の表彰状授与式を開催しました。(農業振興部)

令和2年12月16日に宮城県農林産物・花き品評会の表彰状授与式を行いました。気仙沼管内の上位受賞者として、水稻部門で気仙沼市の株式会社小峯興業が農林水産大臣賞・知事賞1等を、花き(輪ぎく)で南三陸町の遠藤吉司氏が東北農政局長賞・花と緑普及促進協議会会長賞金賞を受賞されました。また、令和2年12月22日には、宮城県農業・農村女性活躍表彰の表彰状授与式を行い、南三陸町の松野三枝子氏(農漁家レストラン松野やの店主)が女性地域社会参画部門(個人)で最優秀賞を受賞されました。両表彰状授与式の当日には、受賞者のほか、市町・JAの関係機関を来賓として招き、気仙沼地方振興事務所の林所長から賞状・副賞が授与されました。



宮城県農林産物・花き品評会表彰

(株)小峯興業代表取締役芳賀一充氏(中央)、遠藤吉司氏(右から2人目)



宮城県農業・農村女性活躍表彰

(松野三枝子氏(左から2人目))

「春告げやさい」の出荷が始まりました！(農業振興部)

1月から当地域のブランド品目である「春告げやさい」の出荷が始まりました。春の訪れを感じさせるものとして、当地域ではシラスのことを春告げ魚、ウグイスのことを春告げ鳥と親しみを込めて呼んできました。このことにちなんで、冬から早春に向かって栽培される「ちぢみゆきな」や「春立なばな」等の7品目の野菜を「春告げやさい」と名付け、JAや関係機関が生産・消費拡大を図っています。

昨年秋は好天に恵まれたことで生育が順調に進み、品質の良いものが収穫できています。「春告げやさい」は気仙沼市の直売所「菜果好」等に出荷されています。この季節限定の「春告げやさい」を是非購入されてみてはいかがでしょうか。



ちぢみゆきな栽培ハウス



袋詰め後の「春告げやさい」

気仙沼産メンマの試食会を開催しました（林業振興部）

当事務所では気仙沼市内松川の竹林所有者等とともに幼竹を活用した「気仙沼産メンマ」の商品化に取り組んでいます。

昨年度は塩漬けだけの工程でしたが、今年度はさらに発酵と乾燥の工程を加えてメンマを作成し、去る12月17日にレストラン「キッチンスペース夢の舎」で生産者の方々との試食会を開催しました。当日は、当レストランによる料理（3品）を試食しました。その結果、メンマの食感は市販のものと遜色がなく、店長からも「十分商品化できる。」との評価を得ることができました。

取り組みの3年目となる令和3年度には、本格的な商品化に向けた取り組みを行って行く予定です。



気仙沼産メンマを使った料理

（ラーメン、キムチ、豚肉醤油炒）



試食会の様子

一般県道大島浪板線の一部区間の供用を開始しました。

（気仙沼土木事務所）

宮城県では、東日本大震災からの復興のリーディングプロジェクトの一つとして、本土と大島を結ぶ大島架橋事業を進めております。

事業区間のうち磯草・浦の浜地区について、令和2年11月4日（水）と令和2年12月11日（金）より一部区間の供用を開始しました。これにより、磯草～外畑間が新設道路で通行可能になり、島内の道路環境が向上しました。

なお、磯草工区の残る780mの未供用区間につきましては、切盛土工事を現在進めております。1日も早い供用開始に向けて工事を進めて参りますので、引き続き御理解と御協力をお願いします。



令和2年11月4日

磯草地区から浦の浜地区 開通の様子



令和2年12月11日

浦の浜地区（事業終了点部） 開通の様子